

宇都宮都市交通戦略

短期的施策事業 個票

平成26年3月

目 次

I.誰もが移動しやすい交通環境を整備する

施策事業名		ページ
1-①	バス路線の新設	1
1-②	地域内交通の導入	2
1-③	C&R(C&BR)用駐輪場の整備	3
2-④	乗り継ぎに便利なダイヤの調整	4
2-⑥	乗り継ぎ割引制度の導入	5
3-①	バス優先(専用)レーン設置	6
3-③	歩車分離信号の設置	7
3-④	バス停の利用環境整備	8
3-⑤	複数バス停の統合	9
3-⑥	目的・ニーズに応じたバスの運行	10
4-①	鉄道駅のインフォメーションの改善	11
4-③	バスの運行情報の提供	12
5-①	JR宇都宮駅西口交通環境の整備	13
5-③	JR岡本駅周辺の整備	14
6-①	都市計画道路の整備	15
6-②	道路新設改良事業	16

II.まちづくりに資する交通環境を整備する

施策事業名		ページ
1-①	幹線バスの運行サービスの充実	17
1-②	循環バス(ミニバス)の運行	18
3-②	都心部道路景観整備事業	19
3-③	大通りトランジットモール化	20
3-④	レンタサイクルの充実	21
3-⑤	モビリティセンターの整備	22
4-③	自転車道の整備	23
4-⑤	休憩スポット(自転車の駅)の設置	24
4-⑥	自転車マップの作成	25
5-①	土地区画整理事業による道路の整備	26

III.人や環境にやさしい交通を整備する

施策事業名		ページ
1-①	JR岡本駅橋上化・東西連絡通路の新設	27
1-②	公共交通のバリアフリー事業の推進	28
1-④	人にやさしいバスの導入	29
2-②	低公害車・低燃費型自動車の導入促進	30
2-③	環境にやさしいバスの導入	31
3-④	道路バリアフリー事業の推進	32
3-⑤	JR雀宮駅周辺道路の整備	33
4-①	モビリティ・マネジメントの実施	34
4-②	バス鉄道利用デーの推進	35
5-①	高齢者外出支援事業	36
5-②	障がい者の外出支援	37
5-③	障がい者福祉バス事業	38

I. 誰もが移動しやすい交通環境を整備する

I-1-1		バス路線の新設	
施策事業の概要	人口の集積が高く需要が見込まれる地域において、新たなバス路線の設置を検討する。		
事業主体 (関係機関等)	バス事業者、宇都宮市		
実施方針	人口の集積が高い公共交通空白地域のうち、地域のニーズなどにより利用が見込まれる地域で、社会実験や利用促進策を実施しながら新たな路線を設置する。		
スケジュール	戦略における事業内容		実施状況
短期	H24	◇社会実験の実施(2路線)	◆中心市街地南循環線(東野交通), 平松本町線(関東自動車)(社会実験)
	H25		◆東図書館線(東野交通) ◆中心市街地南循環線, 平松本町線(社会実験)
	H26	◇本格導入(社会実験) ◇社会実験の実施(新規)	

宇都宮駅東口
東図書館・北越戸町
平出工業団地線

運行開始

運行路線図

さらに便利に

運行路線図

凡例
— 新設バス路線
● 停留所位置

※4/1から「松下電器」が「御幸交番前」に停留所名称変更となります。

運賃表 単位円

	平出工業団地	
	御幸交番前	160
宇都宮駅東口	御幸小学校入口	160
東図書館入口・北越戸町	北越戸町	200
平出工業団地	バイパス東	160
	東図書館入口	150
	宿郷町	150
宇都宮駅東口	150	150
	200	200
	250	250
	250	250

※運賃表の見方 例:1) 宇都宮駅東口～御幸交番前間 250円
例:2) カンセキ前～今泉十文字間 200円

I - 1 - ②		地域内交通の導入	
施策事業の概要		郊外部などにおいて地域の足を確保するため、乗合タクシーなどの地域内交通を導入する。	
事業主体 (関係機関等)		地域住民団体等 (宇都宮市, 交通事業者)	
実施方針		地域住民団体等と連携しながら地域内交通の早期導入を図る。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇地域説明会・アンケート調査 運行計画検討 ◇試験運行 ◇本格運行(目標 14 地区)	◆導入に向けた取組 ・試験運行(富屋, 横川) ◆導入地区への支援(7 地区 8 路線) ・運行ルート等の見直し等
	H 2 5		◆導入に向けた取組 ・試験運行(雀宮, 上河内, 河内) ◆導入地区への支援(10 地区 11 路線) ・支援制度拡充(運行診断, インセンティブ制度等)
	H 2 6		

おでかけちゅんちゅん号(雀宮地区)H25.9~試験運行



さぎそう河内号(河内地区)H26.2~試験運行



愛のリュッピー号(上河内地区)H25.10~試験運行



I-1-③		サイクル&バスライド用駐輪場の整備	
施策事業の概要	駅，トランジットセンター，バス停などに駐輪場を整備することで，公共交通利用者の利便性向上を図り，利用圏域を拡大する。		
事業主体 (関係機関等)	交通事業者，栃木県，宇都宮市		
実施方針等	駅，トランジットセンター，歩道上などは行政で整備 バス営業所やその他の場所では交通事業者が中心に整備		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H24 ◇3か所整備	<ul style="list-style-type: none"> ◆バス車庫 <ul style="list-style-type: none"> ・細谷車庫(45→60), 柳田車庫(15→30) ◆バス停付近 <ul style="list-style-type: none"> ・平出公園(20), 堀切(15), 稚ヶ坂坂上(15), 西中丸(15) 	
	H25 ◇3か所整備	<ul style="list-style-type: none"> ◆鉄道駅付近 <ul style="list-style-type: none"> ・東武江曾島駅東口(254) ◆バス停付近 <ul style="list-style-type: none"> ・野尻, 狭又局前, とちぎ男女共同参画センター(各15) 	
	H26 ◇3か所整備		

「堀切(上り)」付近駐輪場(H24)



「平出公園(下り)」付近駐輪場(H24)

※既存駐輪場の活用



I - 2 - ④		乗り継ぎに便利なダイヤの調整	
施策事業の概要		鉄道，基幹公共交通などからバスの乗り継ぎが円滑になるようバスのダイヤを調整する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者	
実施方針等		J R 宇都宮駅以外の駅からのバス本数を増やすとともに鉄道などの運行ダイヤに合わせた調整を行う。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇ J R 宇都宮駅以外の 駅からの増便 ◇ 鉄道ダイヤ改正に 合わせたダイヤ調整	◆ H24. 3, H24. 4 ダイヤ改正
	H 2 5		◆ H25. 4 ダイヤ改正 (鉄道ダイヤ改正と連動) ◆ H25. 10 ダイヤ改正 ⇒ (平松本町線とベルモール線の乗継調整も実施)
	H 2 6		

I-2-⑥

乗り継ぎ割引制度の導入

施策事業の概要	基幹公共交通，バス，地域内交通との乗り継ぎによる料金の割引制度を導入する。		
事業主体 (関係機関等)	事業者，宇都宮市		
実施方針等	共通で運賃の支払が可能なICカード等を導入し，乗り継ぎの際の料金割引制度を導入する。		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H24	◇乗り継ぎ割引制度の導入	◆社会実験路線におけるニーズ等の把握
	H25		◆上河内地域内交通と済生会病院線の乗継割引（試験実施）
	H26		

上河内愛のりユッピー号と済生会病院線の乗継割引

愛のりユッピー号 ⇄ 済生会病院線 を乗り継ぐと 運賃が**200円割引** になります

※割引券は当日のみ有効 ※割引は自治センターでの乗り継ぎのみ対象

行き

① 自宅または目的施設

↓

② 愛のりユッピー号

↓

上河内地域自治センター

↓

③ 済生会病院線

↓

④ 済生会病院

① 自治センターまで愛のりユッピー号（デマンドタクシー）を予約する。
※予約するときに済生会病院線に乗ること伝える。

② 愛のりユッピー号に乗る。自治センターで降りるときに運賃 300 円を支払う。同時に、「**済生会病院線に乗るので割引券をください**」と伝え、**バスの割引券（200円）**をもらう。

③ 自治センター玄関前から済生会病院線に乗る。

④ バスを降りるときに**バスの割引券（200円）**と**現金（430円）**で運賃 630 円を支払う。

※帰りも同様

I-3-①		バス優先(専用)レーンの拡充	
施策事業の概要		幹線バス路線でバス優先(専用)レーンを整備し、渋滞時のバス走行空間を確保する。	
事業主体 (関係機関等)		栃木県警察本部	
実施方針等		幹線バスの機能を持つ路線のうち2車線以上で、バスの本数が多い路線で優先レーンを整備する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇バス優先(専用)レーンの導入	◆検討の結果、不実施
	H25		◆検討の結果、不実施 ⇒柳田街道や国道123号線への新たな優先レーンの導入や規制時間の変更は利用者からの要望が多ければ検討を行う
	H26		

バス優先レーン導入状況



I - 3 - ③		歩車分離信号の設置	
施策事業の概要		歩行者の横断が多い交差点で歩行者と車の通行が分離した信号を設置し、歩行者の安全を図るとともに車の左折まちの渋滞を減らす。	
事業主体 (関係機関等)		栃木県警察本部	
実施方針等		中心市街地など歩行者の通行量が多い交差点で、信号処理の変更による車の通行量の変化なども考慮しながら整備箇所を検討する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇歩車分離信号の設置	◆検討の結果、不実施
	H 2 5		◆検討の結果、不実施 ⇒必要な箇所は調査を行い、導入のメリット・デメリットの検討を行う。
	H 2 6		

「済生会病院西側」信号(H23年度設置)



I - 3 - ④		バス停の利用環境整備	
施策事業の概要		バス停に上屋やベンチを設置し，利用しやすいバス停を整備する。また中心市街地では商業施設などと連携した情報提供ができるようなハイグレードバス停を整備する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者 (宇都宮市，栃木県)	
実施方針等		利用客の利便性を図る施設を整備するとともに，まちづくりや地域づくりに効果があるバス停を整備する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇バス停下屋・ベンチの整備	◆広告付き ⇒馬場町(下) ◆通常 ⇒山王団地(上屋)・細谷車庫上屋シェルター化(関東自動車), 宇商高前(上下), 上戸祭 4丁目(上), 文星大前(下), 工学部前(下)
	H 2 5		◆広告付き ⇒馬場町(上), 宮島町(下), 作新学院前(上) ◆通常 ⇒前原(上), 豊郷南小(下), 仏所護念会入口(上), 羽黒(上下), 鶴田橋(上下)
	H 2 6		

「作新学院前」(上り)広告付き上屋・ベンチ



「宮島町十文字」(下り)広告付き上屋・ベンチ

I - 3 - ⑤		複数バス停の統合	
施策事業の概要		同一箇所での複数のバス停や名称の異なるバス停を走行環境等に配慮し、統合化する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者 (宇都宮市)	
実施方針等		統合化により、利用者が分かりやすいバス停の設置を目指すとともに、統合時刻表などを導入する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	複数バス停の統合	◆実施可能箇所は実施済み (延べ 22 か所整備)
	H 2 5		◆実施可能箇所は実施済み (大通りの統合は渋滞原因となるため困難)
	H 2 6		

「工学部前(上り)」(ソーラータイプ)



「越戸前(下り)」(ソーラータイプ)



I-3-⑥		目的・ニーズに応じたバスの運行	
施策事業の概要		深夜バスやレイニーバス，直通バス，企業バスなど目的やニーズに対応したバスを運行する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者	
実施方針等		運行時間帯の延長や利用者の増加する状況に対応するバスの運行を実施する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇目的やニーズに対応したバスの運行	◆深夜バス ・駒生・西川田東・細谷車庫行(関東自動車) ◆直通バス ・免許センター・作新学院・文星女子高・宇短大附高・帝京大行(関東自動車)
	H25		◆深夜バス ・駒生・西川田東・細谷車庫行(関東自動車) ◆直通バス ・免許センター・作新学院・文星女子高・宇短大附高・帝京大行(関東自動車)
	H26		

深夜バス（関東自動車・駒生車庫行き）



I - 4 - ①		鉄道駅のインフォメーションの改善	
施策事業の概要		多くのバス路線が集中するJR宇都宮駅西口で、乗り換えなどに便利な情報提供システムを構築する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者 (宇都宮市)	
実施方針等		バス案内所の設置や路線図の設置などにより、分かりやすい情報の提供を図る。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇既存駅での情報提供	◆JR宇都宮駅有人案内の実施(西口3→4人, 東口新設1人/関東自動車) ◆市広報紙, テレビラジオによるバス案内総合システムのPR
	H25		◆JR宇都宮駅有人案内の実施(西口4人, 東口1人/関東自動車) ◆市広報紙, 改定バスマップによるバス案内総合システムのPR
	H26		

JR宇都宮駅バス有人案内(関東自動車)



I - 4 - ③ バスの運行情報の提供

施策事業の概要	バスロケーションシステムや車内情報システム、MOCS（車内運行管理システム）などを導入し、バスの運行情報を提供する。		
事業主体 (関係機関等)	バス事業者 (宇都宮市)		
実施方針等	バス停や車内においてバスの待ち時間や乗換情報を提供する。		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H24	◇バスロケーションシステム等の導入	◆バスロケーションシステムの導入 ・市内循環線きぶな、戸祭台循環線、西の宮団地線、さつき団地線、平松本町線（関東自動車）
	H25		◆バスロケーションシステムの導入 ・中心市街地南循環線、東峰町順暗線、御幸ヶ原元町線（東野交通） ◆情報提供の充実 ・運賃経路検索システム（関東自動車）
	H26		

東野交通バスロケーションシステム

「108 バスどこ？」

●バス運行状況
コース選択

- ・[中心市街地南循環線\(西二丁目公園前経由\)左回り](#)
- ・[中心市街地南循環線\(西二丁目公園前経由\)右回り](#)
- ・[中心市街地南循環線\(ユニオン通り経由\)右回り](#)
- ・[東峰町循環線\(東峰町先回り\)](#)
- ・[東峰町循環線\(平松本町先回り\)](#)
- ・[東峰町循環線\(宇都宮東校経由\)](#)
- ・[御幸ヶ原元町経由JR岡本駅線\(下り岡本行\)](#)
- ・[御幸ヶ原元町経由JR岡本駅線\(上り東武行\)](#)

東野交通



到着待ち時間や停留所所要時間は
乗車停留所を選択してください。

[最新情報へ更新](#)

御幸ヶ原元町経由JR岡本駅線(下り岡本行) - 17:23 時点の情報

停留所	停留所名	所要時間	位置	待ち時間
●	宇都宮東武			
●	県庁前			
●	二荒山前			
●	大工町			
●	上河原町			
●	JR宇都宮駅			

関東自動車運賃経路検索システム

画面 (パソコン)

運賃・経路検索

出発 停留所 宇都宮駅西口 → 到着 停留所 宇都宮市役所

出発日時: 2014年 02月 24日 18時 25分 乗り継ぎ範囲: ふつう

表示条件: 乗り継ぎ回数が少ない | 到着が早い

往選切替え

1件目	所要時分: 17分 大人運賃: 150円	乗車時分: 17分	乗り継ぎ待ち時分: 0分	乗り継ぎ回数: 0回
停留所	宇都宮駅西口 時刻表を表示 地図	18:40	乗車バス: 34 県庁・市役所経由・宇都宮市内循環線(きぶな)行	大人運賃: 150円 定期券はご利用
停留所	宇都宮市役所 時刻表を表示 地図	18:57		

2件目	所要時分: 17分 大人運賃: 150円	乗車時分: 17分	乗り継ぎ待ち時分: 0分	乗り継ぎ回数: 0回
停留所	宇都宮駅西口 時刻表を表示 地図	19:00	乗車バス: 34 県庁・市役所経由・宇都宮市内循環線(きぶな)行	大人運賃: 150円 定期券はご利用
停留所	宇都宮市役所 時刻表を表示 地図	19:17		

インターネット | 保護モード: 有効



- ・運賃、所要時間、乗り継ぐ場合は待ち時間等を表示
- ・バス停位置は地図データと連動

出典: 各社ホームページ(一部加工)

I - 5 - ①

J R 宇都宮駅西口交通環境の整備

施策事業の概要	バス路線の集中する J R 宇都宮駅で、バスロータリー内でのバスの円滑かつ安全な運行を確保する。		
事業主体 (関係機関等)	宇都宮市 (栃木県警察本部, 交通事業者)		
実施方針等	短期的には現状のターミナルの改善を行い, 中長期的には周辺の商業施設も含めた再開発などにより整備を実施する。		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H 2 4	◇交通円滑化, 安全対策に向けた取組 (乗降ルールの周知・指導, 関係機関との協議調整等) ◇再開発に関する整備方策の検討, 調整	◆乗降ルールの周知 (広報紙 6 月号) ◆タクシー事業者への駅前広場使用ルール遵守指導 ◆事業者による事故防止に向けた立哨 ◆渋滞緩和に向けた「博労町」交差点信号現示の改良 ◆「J R 宇都宮駅西口周辺地区整備基本構想」の策定
	H 2 5		◆乗降ルールの周知 (広報紙 8 月号) ◆タクシー事業者への駅前広場使用ルール遵守指導 ◆事業者による事故防止に向けた立哨 ◆「J R 宇都宮駅西口周辺地区の事業推進に向けた基礎調査」の実施
	H 2 6		

路面表示 (H22. 3)



「博労町」交差点※右折信号の新設 (H24. 9)



※上河原通り・白沢街道の交差点

I - 5 - ③		J R 岡本駅周辺の整備	
施策事業の概要		東西駅前広場や駅西地区の都市計画道路等の整備により，駅への交通結節機能の強化を図る。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市 (交通管理者，交通事業者)	
実施方針		公共交通へのアクセス向上のため駅前広場等の整備や駅前通りなどのバリアフリー化を行い，交通結節機能の強化を図る。公共交通利用者の利便性を図るため駅西口に駐輪場を整備する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇駅前広場，駐輪場の整備	◆東西駅前広場整備等概略設計
	H 2 5		◆東西駅前広場整備等詳細設計 ◆西口広場整備工事
	H 2 6		



I - 6 - ①		都市計画道路の整備	
施策事業の概要		都市内や都市間の道路ネットワーク形成を図り，交通の円滑化や都市の骨格を形成する。	
事業主体 (関係機関等)		栃木県，宇都宮市	
実施方針等		車の円滑な走行のための道路整備を計画的に行う。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇泉ヶ丘線，鬼怒テクノ大通り(真岡宇都宮B P)，大通り(一の沢) ◇宇都宮日光線(一条)，産業通り(陽南)，新日光線(環状北道路)，雀宮駅前線ほか	◆供用開始 ・大通り(H24.12)，泉ヶ丘線(H25.3) ◆用地取得，改良工事等の実施 ・宇都宮日光線(一条)ほか8路線
	H 2 5	◇宇都宮日光線(一条)，産業通り(陽南)，新日光線(環状北道路)，雀宮駅前線ほか	◆供用開始 ・真岡宇都宮バイパス(H25.12) ◆一部供用開始 ・鶴田宝木線(H25.11)，産業通り(陽南)(H25.12) ◆用地取得，改良工事等の実施 ・宇都宮環状北道路，産業通りほか9路線
	H 2 6		

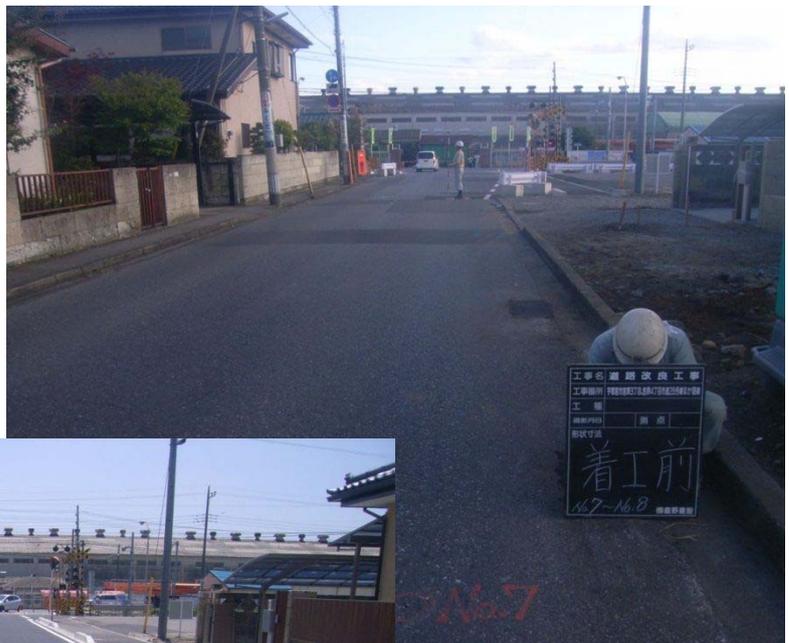
産業通り(陽南)(H25.12 一部供用開始)



I - 6 - ②		道路新設改良事業	
施策事業の概要	幹線市道などを整備し、日常的に利用する道路の安全性や利便性を確保する		
事業主体 (関係機関等)	宇都宮市，栃木県		
実施方針等	幹線市道の安全性や利便性を図るための道路整備を計画的に行う。		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H 2 4	◇事業推進 ・幹線市道整備(みずほの通り等) ほか	◆供用開始 ・宇都宮テクノ街道 ◆測量，設計及び工事・用地取得の実施 ・幹線市道整備⇒みずほの通りほか 28 路線
	H 2 5	◇事業推進 ・幹線市道整備(みずほの通り等) ほか	◆供用開始 ・市道 28 号線(宮の原小南) ◆測量，設計及び工事・用地取得の実施 ・幹線市道整備⇒みずほの通りほか 22 路線
	H 2 6	◇事業推進 ・幹線市道整備(みずほの通り等) ほか	

「市道 2 8 号線」(幹線道路)

着工前



完了



Ⅱ. まちづくりに資する交通環境を整備する

Ⅱ-1-①		幹線バスの運行サービスの充実	
施策事業の概要		市街化区域内では特に高い運行サービスを確保し，利便性の高い公共交通を提供する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者 (宇都宮市)	
実施方針等		基幹公共交通の導入や本数の多い路線の見直しにより，利便性の高い幹線バスを整備する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇社会実験の実施	◆運行頻度向上 ・ベルモール線の増便(関東自動車，東野交通)
	H25		◆運行頻度向上 ・帝京大線の増便(関東自動車) ・御幸ヶ原元町線の増便(東野交通)
	H26	◇本格導入 ◇社会実験の実施(新規)	
<p>1 豊郷台・帝京大学方面の増便</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日62本 ・上り午前5:55～午後10:53(帝京大発) ・下り午前6:00～午後10:30(帝京大着) <p>2 宇都宮東武～御幸ヶ原元町～JR岡本駅線の増便</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日14本 ・平日上り午前6:26～午後6:31 ・平日下り午前6:10～午後7:45 			

Ⅱ-1-② 循環バス(ミニバス)の運行			
施策事業の概要	幹線バスや基幹公共交通と接続し、日常生活でも利用しやすい循環バス(ミニバス)を運行する。また、中心市街地では、日常生活とあわせ、観光や買い物などで利用しやすい循環バス(ミニバス)を運行する。		
事業主体(関係機関等)	バス事業者(宇都宮市)		
実施方針等	現行路線を循環バスとして路線を見直すことなどにより、利便性を向上させる。		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H24	◇社会実験の実施	◆バスロケーションシステムの導入(ミニバス路線/関東自動車)
	H25		◆中心市街地南循環線, 平松本町線の運行(社会実験)
	H26	◇本格導入	◆戸祭台循環線の増便(関東自動車)
			◆バスロケーションシステムの導入(ミニバス路線/東野交通)
			◆中心市街地南循環線, 平松本町線の運行(社会実験)

中心市街地南循環線(10~14時ユニオン通り運行)

バス路線新設社会実験

中心市街地南循環線

運行開始!

運行期間(社会実験期間)
平成25年 1月9日 ▶ 平成26年 3月31日

「中心市街地南循環線」を地域の皆さまの「マイバス」に育ててみませんか。
社会実験期間中に多くの方にご利用いただき、民間バス事業者による自主運行に移行するのが目標です。

1周約40分

運行時間
平日 7時台~20時台
休日 8時台~19時台

運行間隔
おおむね30分間隔

運賃は1回150円(小学生80円)だよ!

乗換もラクラク! お得なバスカードが使える! お買い物にも便利!
10時から14時の間は、ユニオン通りを経由します。

都心循環線「きぶな」
(バスロケーションシステム導入)



市庁舎内 案内ディスプレイ



Ⅱ－３－② 都心部道路景観整備事業

施策事業の概要	中心市街地において、バリアフリー化された歩道や照明の設置，電線地中化などにより，歩行者にやさしい道路づくりを進める。		
事業主体 (関係機関等)	宇都宮市		
実施方針等	都市拠点に位置づけられる中心市街地の活性化を図るため，バリアフリー化や道路景観整備など，ゆとりある道路空間の確保に努め，安全で安心できる潤いのある道路整備を行なう。		
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況	
短期	H 2 4	◇市道 3 号線(ユニオン通り)の整備	◆電線共同溝・道路詳細設計
	H 2 5		◆水道管の更新
	H 2 6		◆地元勉強会の実施(1回)
			◆電線共同溝に関わる支障物の移設，工事
			◆地元勉強会の実施(4回)

ユニオン通り(現況)



Ⅱ－３－③		大通りのトランジットモール化	
施策事業の概要		大通りの交通を歩行者と公共交通中心とし、トランジットモールなどを実現する。	
事業主体 (関係機関等)		栃木県，宇都宮市 (栃木県警察本部)	
実施方針等		基幹公共交通の整備に伴い，大通りのバス路線再編と併せて検討する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇東西基幹公共交通整備と併せて検討	—
	H 2 5		—
	H 2 6		

Ⅱ－３－④		レンタサイクルの充実	
施策事業の概要		駅や中心市街地を中心としたレンタサイクルを充実する。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市	
実施方針等		中心市街地の回遊性をさらに高めるため、観光レンタサイクルや貸出場所の増設など利用促進策を検討する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇レンタサイクルの実施	<ul style="list-style-type: none"> ◆駐輪場レンタサイクル <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数 42,049 人/7 か所 ・稼働率：普通 92%, 電動 25%) ◆おもてなしレンタサイクル <ul style="list-style-type: none"> ・1,573 人/6 ホテル
	H 2 5	◇レンタサイクルの実施 ◇レンタサイクル貸出拠点の増設(3 か所)	<ul style="list-style-type: none"> ◆駐輪場レンタサイクル <ul style="list-style-type: none"> ・利用 46,800 人(見込)/7 か所 ・稼働率：普通 98%, 電動 34% ◆おもてなしレンタサイクル <ul style="list-style-type: none"> ・1,400 人/6 ホテル(見込)
	H 2 6	◇レンタサイクルの実施	

おもてなしレンタサイクル



Ⅱ－３－⑤		モビリティセンターの整備	
施策事業の概要		休憩や自転車修繕，観光情報提供等の機能を複合的に持つ自転車利用促進のための戦略的な拠点を中心市街地に整備する。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市	
実施方針等		中心市街地の回遊性をさらに高めるため，観光レンタサイクルや貸出場所の増設など利用促進策を検討する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4		<ul style="list-style-type: none"> ◆宮サイクルステーションの運営 ・来館者延べ14, ●●人(見込) ・セミナー開催4回(見込)
	H 2 5	<ul style="list-style-type: none"> ◇宮サイクルステーションの運営 ◇中心市街地での整備 	<ul style="list-style-type: none"> ◆宮サイクルステーションの運営 ・来館者延べ14, ●●人(見込) ・セミナー開催4回(見込)
	H 2 6		

宮サイクルステーション(JR宇都宮駅西口)



II - 4 - ③		自転車道の整備	
施策事業の概要		自転車通行量の多い路線を自転車ネットワーク路線として位置づけ、自転車走行環境を改善する。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市，栃木県	
実施方針等		道路改良，白癪引き，カラー舗装等を行い，走行空間を確保する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇ 6 路線整備	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自転車専用通行帯 <ul style="list-style-type: none"> ・ 競輪場通り，白揚高校北市道，富士見通り，今小路通り ◆ 自転車歩行者道の分離 <ul style="list-style-type: none"> ・ 上三川街道 ◆ 注意喚起表示 <ul style="list-style-type: none"> ・ オリオン通り，ユニオン通り ◆ 自転車通行位置の明示 <ul style="list-style-type: none"> ・ 国道4号線
	H25	◇ 4 路線整備	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 自転車専用通行帯 <ul style="list-style-type: none"> ・ 西原・宮の原通り，旧鹿沼街道，宇都宮向田線 ◆ 自転車歩行者道の分離 <ul style="list-style-type: none"> ・ いちよう通り → 整備延長 16.9 km
	H26	◇ 4 路線整備	

自転車専用通行帯(競輪場通り)(H24)



自転車歩行者道の分離(上三川街道)(H24)



Ⅱ－４－⑤		休憩スポット(自転車の駅)の設置	
施策事業の概要		公共施設や観光施設等に自転車修理工具やスポーツサイクル用駐輪ラック等を設置し、休憩スポットを創出する。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市	
実施方針等		自転車の連続運転による疲れを癒すとともに、簡単な自転車の修理等ができる休憩スポット(自転車の駅)を整備する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇自転車の駅の設置	◆15か所増設(延べ30か所) ・公共施設1, コンビニエンスストア14
	H 2 5		◆7か所設置(延べ37か所) ・コンビニエンスストア7
	H 2 6	◇企業の参加促進策等の検討	

セブンイレブン森林公園入口店



「自転車の駅」案内看板



II-4-⑤ 自転車マップの作成		
施策事業の概要	自転車ネットワーク路線やサイクリングロードを活用したサイクリングルートを作成した自転車マップを作成し、情報発信を行うことで自転車の利用促進を図る。	
事業主体 (関係機関等)	宇都宮市	
実施方針等	自転車による観光ルートやサイクリングロードを活用したサイクリングルート、自転車利用者に役立つ施設情報等を掲載したマップを作成する。	
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況
短期	◇自転車マップの作成, 配布	H24 ◆マップの改善 ・ルート見直し等 ◆マップの作成, 配布 ・宮サイクルステーション, 市営駐輪場等での配布
		H25 ◆マップの改定 ・サイズ見直し, 中心部版と郊外部版の一体化等 ◆マップの作成, 配布 ・宮サイクルステーション, 市営駐輪場等での配布
		H26

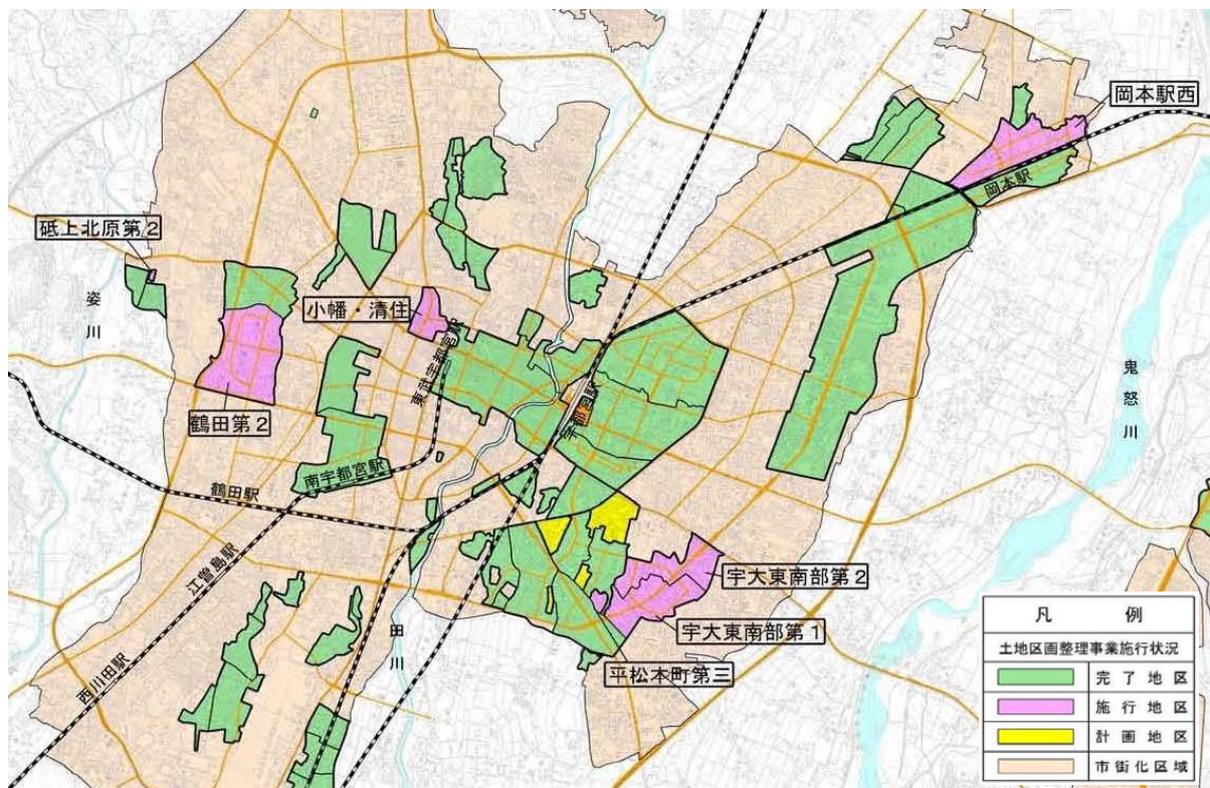


縦 7.7cm × 横 11cm



Ⅱ－５－① 土地区画整備事業による道路の整備		
施策事業の概要	住宅密集・道路狭隘等の地区において、土地区画整理事業を行い、車や公共交通等が通行できる道路を整備する。	
事業主体 (関係機関等)	宇都宮市	
実施方針等	車や公共交通等の円滑な走行のための道路整備を計画的に行う。	
スケジュール	戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	<ul style="list-style-type: none"> ◆区画道路の整備 ・宇大東南部第1・第2, 鶴田第2, 岡本駅西地区) ・工事延長 1,843m ◆建物等移転補償等
	H25	<ul style="list-style-type: none"> ◇区画道路等の整備 (宇大東南部第1・第2, 鶴田第2, 岡本駅西地区) ◆区画道路の整備 ・宇大東南部第1・第2, 鶴田第2, 岡本駅西地区) ・工事延長 1,499m ◆建物等移転補償等
	H26	

宇都宮市土地区画整理事業位置図 H25.4.18 現在 (抜粋)



Ⅲ. ひとや環境にやさしい交通環境を整備する

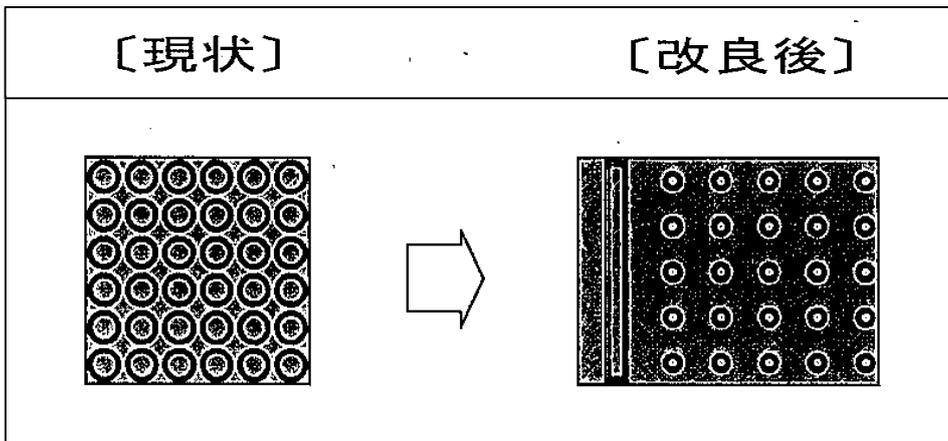
Ⅲ-1-①		JR岡本駅橋上化・東西連絡通路の新設	
施策事業の概要		JR岡本駅の橋上化及び東西連絡通路を整備し、バリアフリー化を図る。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市 (鉄道事業者)	
実施方針		高齢者や障がい者などすべての人が円滑に移動できるよう東西連絡機能の強化を図るとともに、駅などのバリアフリー化を進める。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇橋上駅舎整備 ◇東西自由通路整備	◆東西自由通路・橋上駅舎に関する基本設計
	H25		◆東西自由通路・橋上駅舎に関する実施設計
	H26		

岡本駅東西自由通路・橋上駅舎整備イメージ



Ⅲ－１－②		公共交通のバリアフリー事業の推進	
施策事業の概要		高齢者や障がい者などをはじめとするすべての人が鉄道駅などの公共交通施設や公共交通車両を安全に利用し，円滑な移動ができるよう，駅施設の設備改善やバリアフリー整備など公共交通手段のバリアフリー化の推進を図る。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市 (鉄道事業者等)	
実施方針等		高齢者や障がい者などすべての人が円滑に移動できるよう駅などのバリアフリー化を進める。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇鉄道事業者等との連携による整備	◆新幹線ホーム内方線点字ブロックの整備
	H25		◆バス路線・駅のバリアフリー化に関する要望・情報の収集
	H26		

点字ブロックの改良(JR宇都宮駅新幹線ホーム)(H24)



Ⅲ－１－④		人にやさしいバスの導入	
施策事業の概要		ノンステップバスなどの超低床バスを導入し、車両自体のバリアフリー化を図る。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者 (宇都宮市，栃木県)	
実施方針等		国の交通バリアフリー法に基づく整備目標（H22：導入率30%）に向けて計画的に導入する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇6台導入	◆8台導入(延べ111台/293台) ・関東自動車 5, 東野交通 1, ジェイアールバス関東 2
	H25	◇4台導入	◆8台導入(延べ118台/300台) ・関東自動車 6, 東野交通 2
	H26	◇7台導入	

ノンステップバス(関東自動車)



Ⅲ－２－②		低公害車や低燃費型自動車の導入促進	
施策事業の概要		市民、事業者の低公害車、低燃費型自動車の導入を促進するため、広報媒体やイベント等での情報提供・普及啓発を実施する	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市	
実施方針等		環境にやさしいまちの実現に向けて低公害車両の導入促進策を実施する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇広報媒体やイベント等での情報提供・普及啓発	◆イベントにおける低公害車・低燃費型自動車の展示 ・フェスタ my うつのみやほか 3 ◆公用車への電気自動車導入 等 ・1台(延べ3台)
	H 2 5		◆イベントにおける低公害車・低燃費型自動車の展示 ・もったいないフェア宇都宮ほか 5 ◆公用車への電気自動車導入 等 ・2台(延べ5台)
	H 2 6		

「EV同乗体験」(H25.3「エコまつり2013」)の様子



Ⅲ－２－③		環境にやさしいバスの導入	
施策事業の概要		ハイブリッドバスやCNG(圧縮天然ガス)バス, 電気バス等の低公害車両を導入する。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者 (宇都宮市, 栃木県)	
実施方針等		車両更新やノンステップバス導入の際に低公害車両を導入する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇アイドリングストップ機能付きバスの導入	◆アイドリングストップバス ・ 8 台導入(延べ 168 台)
	H 2 5		◆アイドリングストップバス ・ 8 台導入(延べ 177 台)
	H 2 6		

アイドリングストップバス(ノンステップバス/東野交通)



Ⅲ－３－④		道路バリアフリー事業の推進	
施策事業の概要		道路交通の安全性を向上させるため、歩道や自転車歩行者道を整備し、人と車が調和した道路環境を図る。公共施設周辺等の道路を中心に、交差点の段差解消、点字ブロックの設置などにより歩道を整備する。	
事業主体 (関係機関等)		栃木県，宇都宮市	
実施方針等		歩行者や自転車が安全に通行できる道路整備を行う。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇歩道整備，段差解消，点字ブロックの設置（市内各所）	◆歩道縁端部段差解消 ・整備方針の見直し*により見送り ◆点字ブロックの設置⇒1,100m ◆国道4号雀宮駅前歩道整備
	H 2 5		◆歩道改良 ・140m(自転車走行空間整備と合わせて実施) ◆雀宮駅前線，大通りの整備 等
	H 2 6		

大通り(駒生・桜)の整備



Ⅲ－３－⑤		J R 雀宮駅周辺道路の整備	
施策事業の概要		J R 雀宮駅周辺道路（市道 704 号線）を整備する。	
事業主体 （関係機関等）		宇都宮市	
実施方針等		歩行者や自転車安全に通行できる道路整備を行う。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇ 駅周辺道路の整備	◆ 市道 713 号線（市道 1380 号線～市道 1754 号線） ・ 改良工事 120m
	H 2 5		◆ 市道 713 号線（雀宮中央小学校） ・ 施設工事
	H 2 6		



Ⅲ－４－①		モビリティ・マネジメントの実施	
施策事業の概要		マイカーから公共交通や自転車等への利用転換を図る。	
事業主体 (関係機関等)		バス事業者，地域住民，栃木運輸支局，栃木県，宇都宮市	
実施方針等		H24 年度策定の実施方針に基づき，「公共交通環境の変化」「ライフステージの変化」等を捉えたモビリティ・マネジメントを実施する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇実施方針の策定 ◇既存路線における情報提供	◆実施方針の策定 ◆学校MM（海道小学校） ◆社会実験MM ◆鹿沼街道・田原街道における情報提供等
	H 2 5	◇新たな実施方針に基づく実施	◆学校MM（海道小学校） ◆社会実験MM ◆転入者MM ◆広報紙によるPR等
	H 2 6	◇既存路線における情報提供	

学校MMの様子(海道小学校)



乗り方等の情報を追加したバスマップを転入手続者に配布

Ⅲ－４－②		バス鉄道利用デーの推進	
施策事業の概要		バス鉄道利用デーの取組を浸透させるとともに、割引制度等を充実させることでバス鉄道の利用促進を図る。	
事業主体 (関係機関等)		栃木県 (バス事業者、鉄道事業者)	
実施方針等		これまでの実施内容に加え、複数の公共交通が連携したサービス策などを検討する。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H24	◇エコ通勤デーの実施	◆第1回エコ通勤統一行動週間 ・対象：県、市町職員約18,700人 ◆第2回エコ通勤統一行動週間 ・対象：県内42事業者約6,900人
	H25		◆第1回エコ通勤統一行動週間 ・対象：県、市町職員約18,700人 ◆第2回エコ通勤統一行動週間 ・対象：県内95事業者15,400人
	H26		

平成25年度エコ通勤統一行動週間取組結果(栃木県HPから抜粋)

(1) 参加事業所数

合計 122事業所(対前年比77%増)
うち民間等 95事業所(対前年比125%増)

(2) 参加登録人数

合計 約34,100名(対前年比33%増)
うち民間等 約15,400名(対前年比123%増)

(3) エコ通勤率の変化

エコ通勤week期間中のエコ通勤率が通常日に比べて10.7ポイント増加

区分	参加事業所数	参加登録者数	エコ通勤率の変化		増減 (B)-(A)	
			通常日(A)	エコ通勤week(B)		
合計	H25	122	約34,100名	31.2%	41.9%	+10.7
	(H24)	(69)	(約25,600名)	(26.2%)	(33.2%)	(+7.0)
うち 民間等	H25	95	約15,400名	36.0%	49.2%	+13.2
	(H24)	(42)	(約6,900名)	(26.4%)	(45.4%)	(+19.0)

Ⅲ－５－①		高齢者外出支援事業	
施策事業の概要		外出することが消極的になる高齢者を対象に、高齢者専用バスカードの購入費を助成する。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市	
実施方針等		高齢者に対してバスを利用しやすい環境づくりを進める。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇高齢者専用バス乗車券購入助成事業の実施	◆高齢者専用バス乗車券購入助成事業の実施 ・乗車券の窓口交付(H24.4~) ・交付者 18,948人(実績) ・地域内交通への導入拡大(「古賀志孝子号」「みずほの愛のり号」)
	H 2 5		◆高齢者専用バス乗車券購入助成事業の実施 ・交付者 20,600人(見込) ・地域内交通への導入拡大(「くにもとふれあい号」「篠井はるな号」)
	H 2 6		



Ⅲ－５－②		障がい者の外出支援	
施策事業の概要		障がい者の社会参加促進を図るため、タクシー・公共交通を利用する場合の交通費の一部を助成する。	
事業主体 (関係機関等)		宇都宮市	
実施方針等		障がい者の社会参加を促す環境づくりを進める。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇タクシー料金の助成 ◇交通費の助成	◆タクシー料金の助成 ・精神 85 人, 身体 6, 080 人 ◆交通費の助成 ・知的 641 人, 精神 1, 365 人+45 人(通所)
	H 2 5		◆タクシー料金の助成 ・精神 90 人, 身体 6, 391 人(見込) ◆交通費の助成 ・知的 668 人, 精神 1, 407 人+62 人(通所)(見込)
	H 2 6		

「障がい者福祉タクシー助成券」等

宇都宮市障がい者福祉タクシー助成券

基本料金の助成

有効期限	平成25年3月31日まで有効
乗車日	月 日
タクシー名	
運転手名	
車種	特大 大型 普通
手帳番号	93

発行者 宇都宮市長 

重度心身障がい者タクシー料金助成券

基本料金

有効期間 平成24年4月1日～平成25年3月31日 

発行者 宇都宮市長 

タクシー名	
運転手名	
乗車日	月 日
車種	特大 大型 普通
利用区間	～
1	2 (運賃総額) 円
手帳番号	

Ⅲ－５－③		障がい者福祉バス事業	
施策事業の概要		障がい者の社会参加促進を図るため、福祉バス（車いすのリフト付）を障がい者団体等に貸し出す（社協への委託）。	
事業主体 （関係機関等）		宇都宮市	
実施方針等		障がい者の社会参加を促す環境づくりを進める。	
スケジュール		戦略における事業内容	実施状況
短期	H 2 4	◇福祉バスの運行	◆福祉バスの運行 ・利用団体延べ 186 団体 ・利用延べ人数 4,227 人
	H 2 5		◆福祉バスの運行 ・利用団体延べ 180 団体(見込) ・利用延べ人数 4,300 人(見込)
	H 2 6		

福祉バス(友愛号)

